



WEB申請システム

操作マニュアル

FAQ マニュアル



目次

1. システム起動時のエラー	P.3
アプリケーションを起動できませんでした 1	P.3
アプリケーションを起動できませんでした 2	P.4
アプリケーションの実行-セキュリティの警告	P.5
エラーは表示されない	P.6
2. PDF 作成時のエラー	P.15
エラーが発生しました	P.15
3. Excel 作成時のエラー	P.17
エラーが発生しました	P.17
4. 物件が消えた	P.18
5. タイムスタンプが付与されない	P.20
6. PDF をファイル一覧にアップロードできない	P.21

1.システム起動時のエラー

・エラー表示

【アプリケーションを起動できませんでした。】

アプリケーションを起動できません。アプリケーションのベンダーにお問い合わせください。

・原因

ClickOnce 1 (クリックワンス) のキャッシュ 2 が影響を及ぼしている。

・対応方法

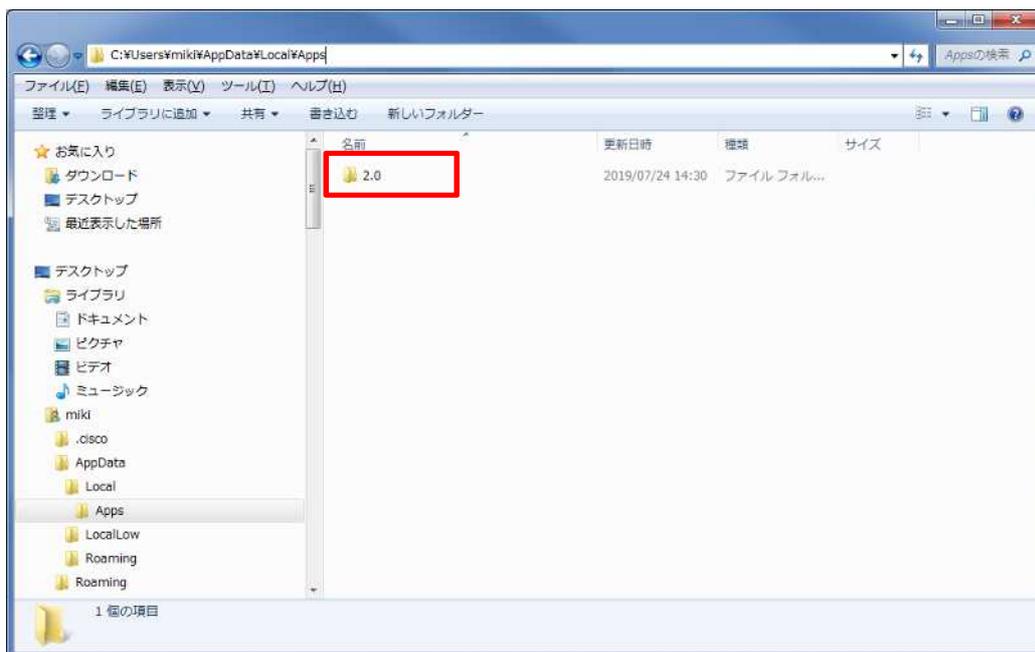
下記の手順にて ClickOnce のキャッシュを削除する。

削除の操作は十分確認しながら実行してください。

システム操作に不慣れな方は、PC のスキルがある方に実行してもらってください。

- 1) エクスプローラで「%AppData%¥..¥Local¥Apps¥」フォルダを開く。(図1)
フォルダ内の「2.0」フォルダを削除後、WEB 申請システムを起動。

図 1

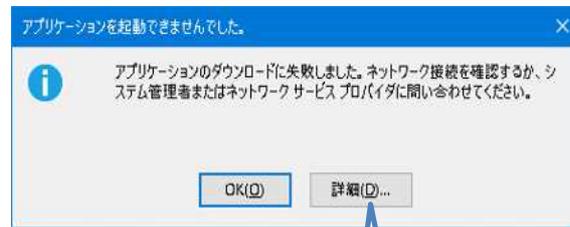


- 1: WEB ページのリンクをクリックするだけでアプリケーションの実行が行われる機能。
- 2: 再度同じページを開いた場合に速やかに表示させることができる。
キャッシュが溜まりすぎると他の動作に影響を及ぼすことがある。

・エラー表示

【アプリケーションを起動できませんでした。】

アプリケーションのダウンロードに失敗しました。ネットワーク接続を確認するか、システム管理者またはネットワークサービスプロバイダにお問い合わせください。



・・・(省略)・・・

エラーの概要

以下はエラーの概要です。これらのエラーの詳細はログに一覧表示されています。

*<https://www.nicewebshinsei.net/> ~ ~ ~

・・・(省略)・・・

+ リモート サーバーがエラーを返しました: (407) プロキシ認証が必要です

・・・(省略)・・・

・原因

ご利用のネットワーク環境に設置されているプロキシサーバは、WEB 申請システムで対応できない構成となっており、WEB 申請システムのご利用ができません。

・対応方法

ご利用のネットワーク環境で、プロキシサーバを経由せずに接続できるようにしていただく必要があります。プロキシサーバを経由しないようにする方法は、ご利用のネットワーク管理者にお問い合わせください。

・ **エラー表示**

【 **アプリケーションの実行-セキュリティの警告**】

コンピューターにセキュリティ上の問題を発生させるため、管理者がこのアプリケーションをブロックしました。

・ **原因**

Windows Update 後に見られる現象。

許可されていた WEB 申請用の証明書が許可から外れてしまった。

・ **対応方法**

- 1) エラー表示警告文の下部に表示されている「公開元 (P): 」に記載されている ESSENZ JAPAN Co..Led. をクリック。
- 2) 証明書の画面が表示されますので、下部の「証明書のインストール」をクリック。
- 3) 「証明書のインポートウィザード」画面が起動。「次へ」をクリック。
- 4) 表示された画面で「証明書をすべて次のストアに配置する」にチェックを入れる。
- 5) 画面右の「参照」をクリック。
- 6) 「証明書ストアの選択」画面で「信頼された発行元」を選択し「OK」をクリック。
- 7) 完了画面が表示されますので、「完了」をクリック。
- 8) 画面を閉じ、WEB 申請システムを起動。

- **エラー表示**

エラーは表示されない。

ログイン ID・パスワードを入力し、「ログイン」をクリックしても何も起動しない。

- **原因 A1**

.net がインストールされていない。

- **原因 B1**

ClickOnce がインストールされていない。

- **原因 C1**

Internet Explorer で WEB 申請システムの起動がブロックされている。

- **対応方法 (原因 A1) .net がインストールされていない。**

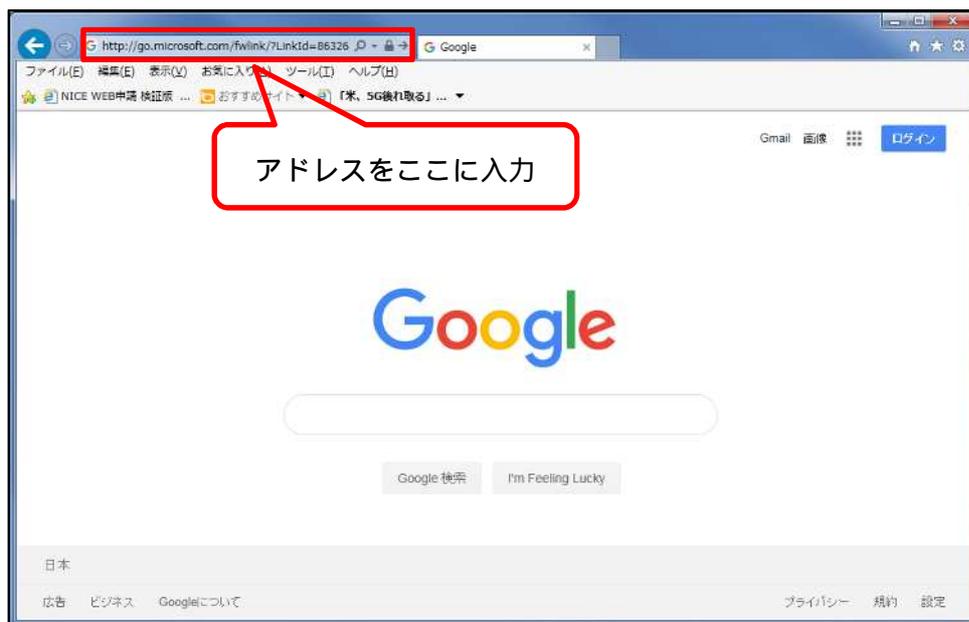
以下の手順で Microsoft.NET Framework 4.7.2 をインストール。

インストール完了後、WEB 申請システムを起動。

1) Microsoft.NET Framework 4.7.2 のインストール (図 A 1 - 1)

<http://go.microsoft.com/fwlink/?LinkId=863262>

図 A 1 - 1



「Download.microsoft.com から NDP472-KB4054531-Web.exe を実行または保存しますか？」と表示。
(図 A 1 - 2) 「実行」をクリック。

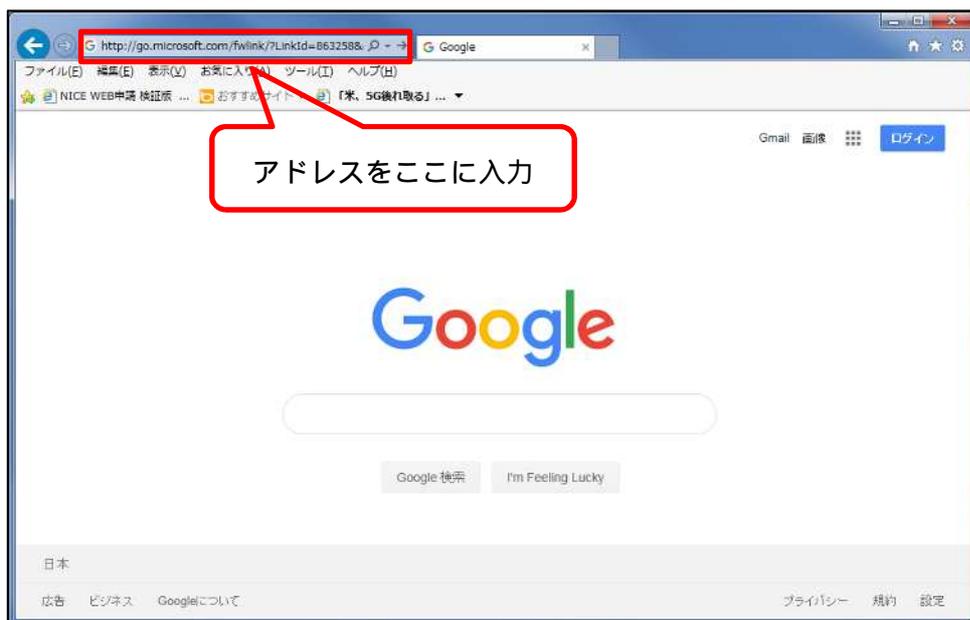
図 A 1 - 2



セキュリティソフトの制御等により、インストールを許可するかの BOX が表示される場合があります。
その際は、「はい」等をクリックしてインストールを実行してください。

2) Microsoft.NET Framework 4.7.2 日本語パック (図A 1 - 3)
<http://go.microsoft.com/fwlink/?LinkId=863258&clid=0x411>

図A 1 - 3



「Download.microsoft.com から ndp472-kb4054530-x86-x64-allos-jpn.exe を実行または保存しますか？」と表示。(図A 1 - 4)
「実行」をクリック。

図A 1 - 4



セキュリティソフトの制御等により、インストールを許可するかのBOXが表示される場合があります。その際は、「はい」等をクリックしてインストールを実行してください。

WEB 申請システムを起動。

- ・対応方法（原因 B 1）ClickOnce がインストールされていない。
WEB システム画面の「システムを起動」ボタンの下部に表示されているバナーをクリック。（図 B 1 - 1）

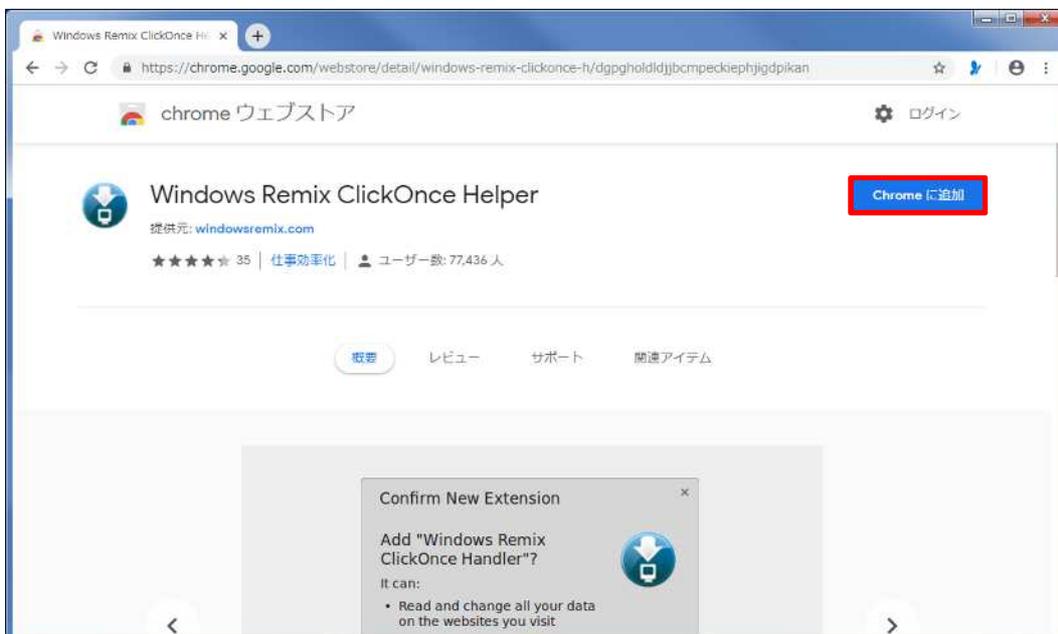
図 B 1 - 1



Google Chrome クリック時

ページ右上の「Chrome に追加」をクリック。（図 B 2 - 1）

図 B 2 - 1



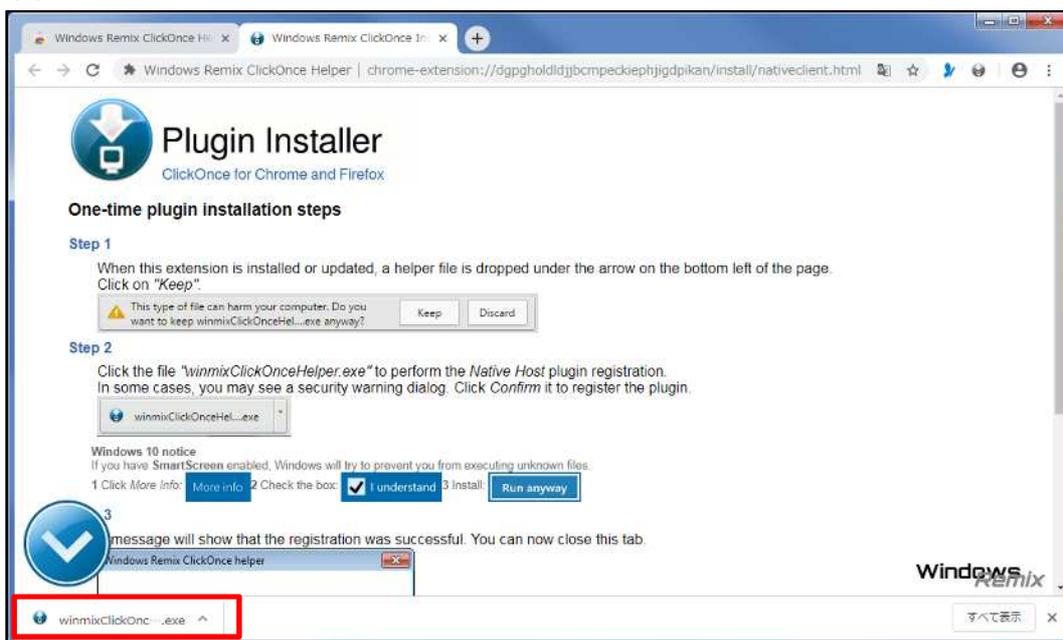
「Windows Remix ClickOnce Helper」を追加しますか？の画面が表示。（図 B 2 - 2）
「拡張機能を追加」をクリック。

図 B 2 - 2



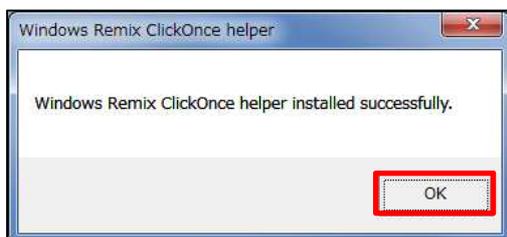
Windows Remix ClickOnce Installation の画面が表示。(図 B 2 - 3)
画面左下の「WinmixClickOnceHelper -v1.4.0.0.exe」をクリック。

図 B 2 - 3



インストールが完了。「OK」をクリック。(図 B 2 - 4)

図 B 2 - 4

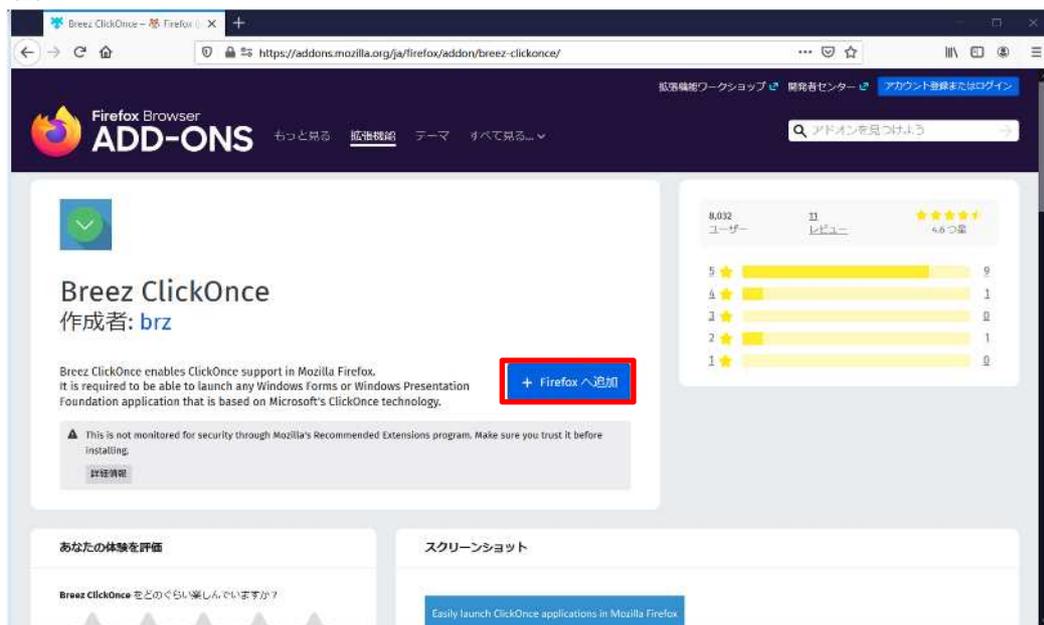


WEB 申請システムを起動。

Firefox クリック時

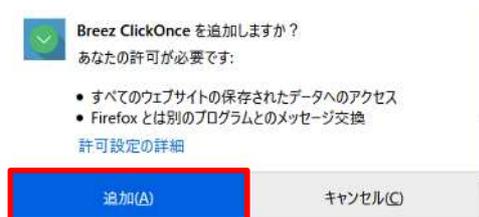
ページ左側の「Firefox へ追加」をクリック。(図 B 3 - 1)

図 B 3 - 1



しばらくすると「Breez ClickOnce を追加しますか？」の画面が表示。(図 B 3 - 2)
「追加」をクリック。

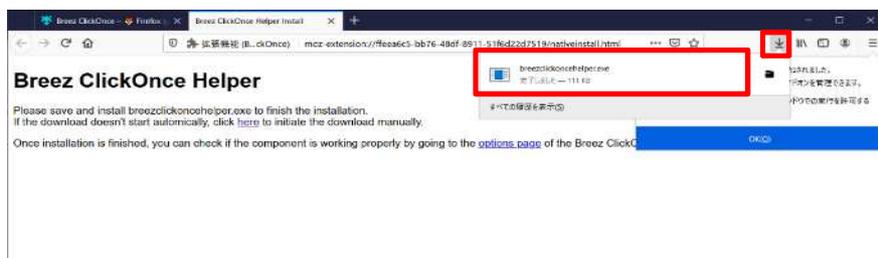
図 B 3 - 2



セキュリティソフトの制御等により、インストールを許可するかの BOX が表示される場合があります。その際は、「はい」等をクリックしてインストールを実行してください。

画面右上の  をクリック。(図 B 3 - 3)「breezclickoncehelper.exe」をクリック。

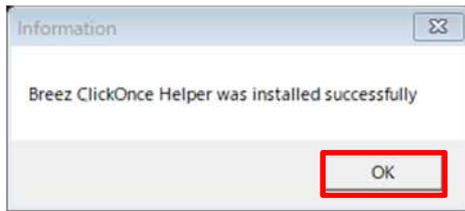
図 B 3 - 3



セキュリティソフトの制御等により、インストールを許可するかの BOX が表示される場合があります。その際は、「はい」等をクリックしてインストールを実行してください。

インストールが完了。「OK」をクリック。(図 B 3 - 4)

図 B 3 - 4



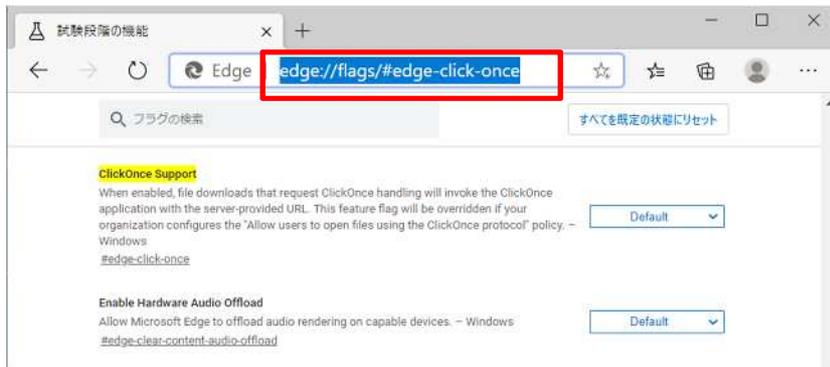
WEB 申請システムを起動。

Microsoft Edge の場合

Windows 10 で Microsoft Edge (Ver 79.0 以降)をご利用の場合に限ります。
Windows 7 での Microsoft Edge (Ver 79.0 以降)はご使用になれません。

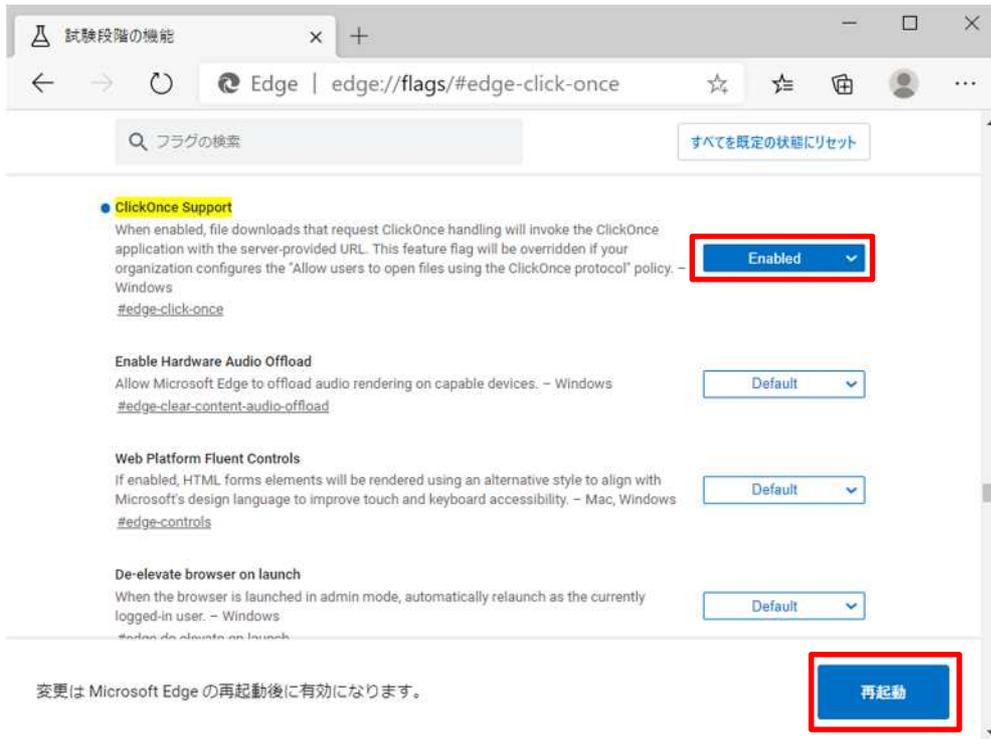
Microsoft Edge のアドレスバーに"edge://flags/#edge-click-once"と入力して Enter を押します。(図 B 4 - 1)

図 B 4 - 1



ClickOnce Support 欄の右側のドロップダウンリストから「Enabled」を選択し、再起動します。(図 B 4 - 2)

図 B 4 - 2

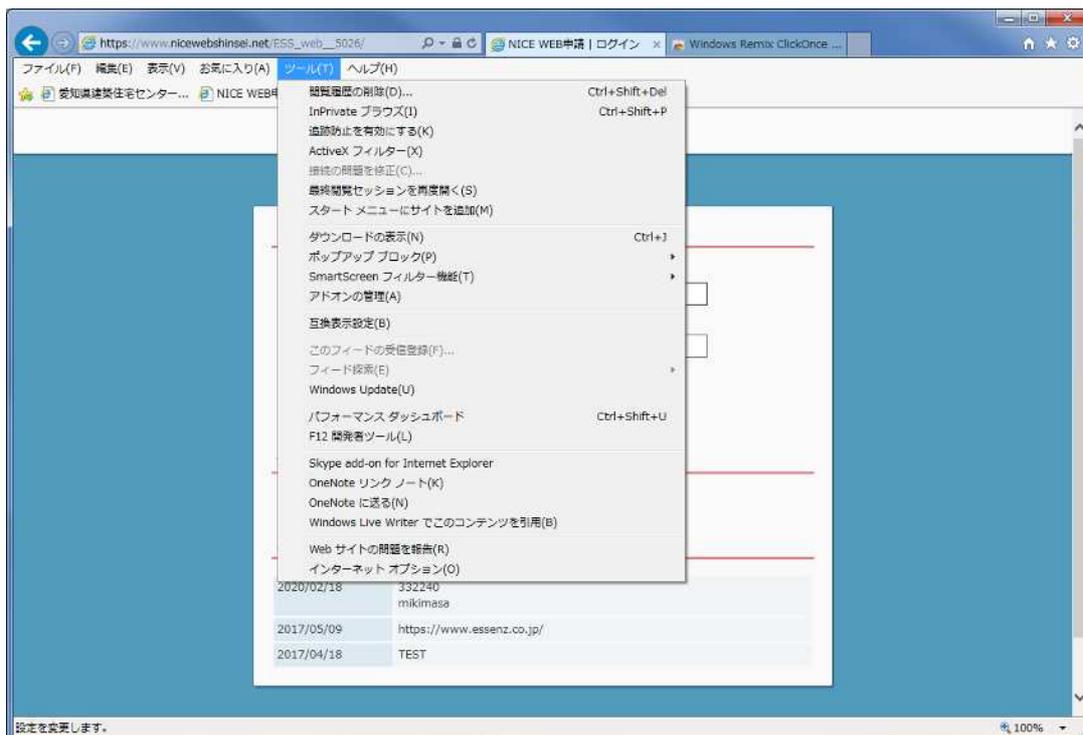


もう一度、NICE WEB 申請システムへ接続

- 対応方法 (原因 C 1) Internet Explorer で WEB 申請システムの起動がブロックされている。信頼済みサイトとして登録する。

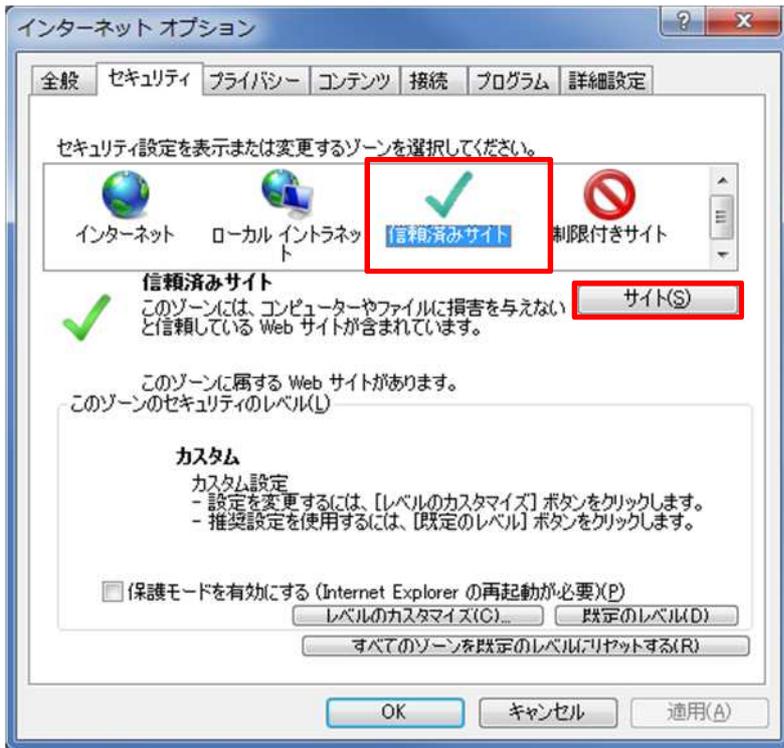
WEB 申請画面を開き「ツール」-「インターネットオプション」をクリック。(図 C 1 - 1)

図 C 1 - 1



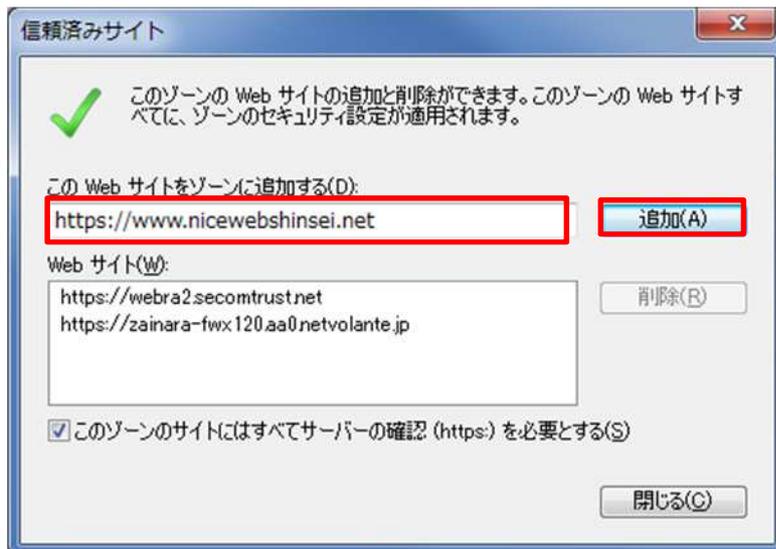
インターネットオプション画面より「セキュリティ」タブをクリック。(図 C 1 - 2)
「信頼済みサイト」をクリック後、「サイト」をクリック。

図 C 1 - 2



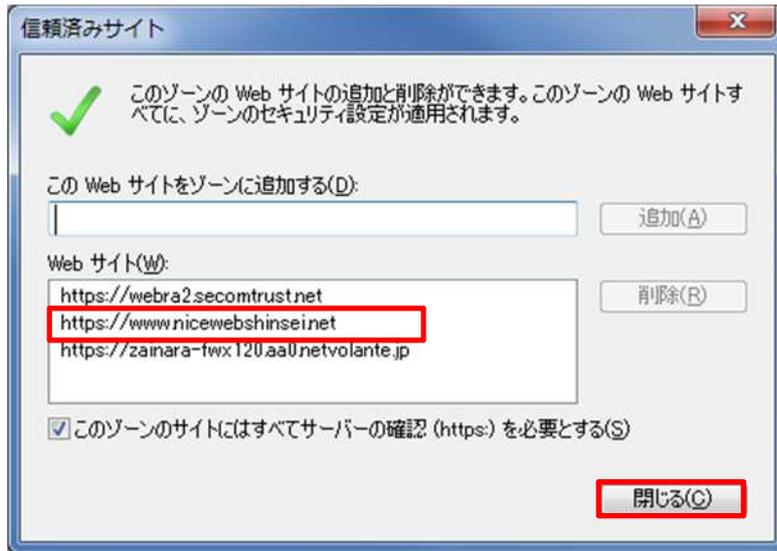
信頼済みサイト画面より「この Web サイトをゾーンに追加する」部分に WEB 申請の URL が表示されていることを確認後、「追加」をクリック。(図 C 1 - 3)

図 C 1 - 3



「WEBサイト」部分に登録されたことを確認後、「閉じる」をクリック。(図C1-4)

図C1-4



WEB 申請システムを起動。

2. PDF 作成時のエラー

- ・エラー表示

【エラーが発生しました。】

- ・原因 A

複数の Ver. の Office がインストールされている。

例) Excel2013、Word2016 等

- ・原因 B

Excel がインストールされていない。

もしくは、Excel の Ver. が古い。(PDF 作成機能が無い 2003 等)

- ・原因 C

Office が破損している。

- ・原因 D

原因 A、B、C 以外

- ・対応方法 (原因 A) 複数の Ver. の Office がインストールされている。

「コントロールパネル」から「アプリ」をクリックし「アプリと機能」を開く。

アプリ一覧で Office や Word 等の Ver. を確認し、Excel と異なる Ver. の Office や Word 等をアンインストール。

- ・対応方法 (原因 B) Excel がインストールされていない。もしくは、Excel の Ver. が古い。

Excel をインストール。

Excel の Ver. が古い場合は、WEB 申請システムの動作環境に記載している Ver. の Excel をインストール。

- ・対応方法 (原因 C) Office が破損している。

原因 A・B 以外の場合は、Office が破損しているかも知れません。

以下の URL から Office の修復を行うのも手段のひとつです。

<https://support.office.com/ja-jp/article/Office-%E3%82%A2%E3%83%97%E3%83%AA%E3%82%B1%E3%83%BC%E3%82%B7%E3%83%A7%E3%83%B3%E3%82%92%E4%BF%AE%E5%BE%A9%E3%81%99%E3%82%8B-7821d4b6-7c1d-4205-aa0e-a6b40c5bb88b>

・対応方法 (原因 D) 原因 A、B、C 以外

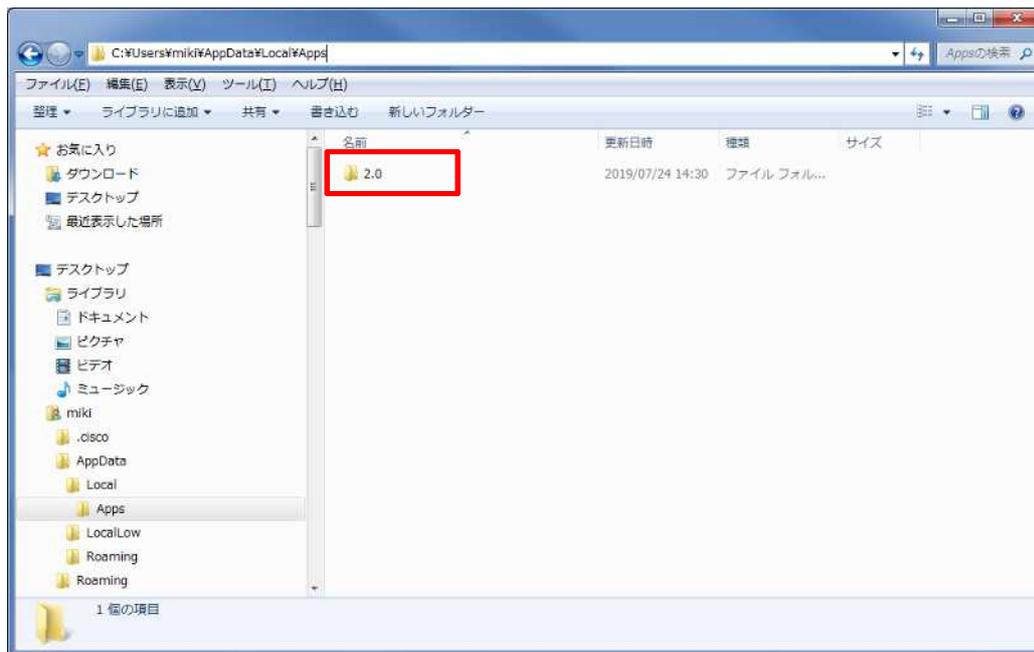
原因 A・B・C 以外の場合は、キャッシュを削除すると解消するかも知れません。

削除の操作は十分確認しながら実行してください。

システム操作に不慣れな方は、PC のスキルがある方に実行してもらってください。

- 1) エクスプローラで「%AppData%¥..¥Local¥Apps¥」フォルダを開く。(図 1) フォルダ内の「2.0」フォルダを削除後、WEB 申請システムを起動。

図 1



3.Excel 作成時のエラー

- ・エラー表示

【エラーが発生しました。】

- ・原因

Excel がインストールされていない。もしくは、Excel の Ver.が古い。

- ・対応方法

Excel をインストール。

Excel の Ver.が古い場合は、WEB 申請システムの動作環境に記載している Ver.の Excel をインストール。

4.物件が消えた

- 物件一覧画面から物件が消えた

物件削除は行っていない。

- 原因

物件を「非表示」に設定した。

- 対応方法

下記の手順にて物件の「非表示」設定を解除する。

1) 物件一覧画面の「検索条件」の横にある「表示する」をクリック。(図1)

図1



2) 検索条件が表示。

検索条件の下部にある「非表示物件のみ」にチェックを入れ、「検索」ボタンをクリック。(図2)

図2

物件名	建築場所	建築主	確	選	評	他	WEB申請番号	申請状況
P1テスト	東京都	建築主会社名 建築 太郎	完					
マニュアル確認		株式会社西区 西区 三郎	確					
依頼) 奈良新築工事のコピー	奈良県奈良市	新橋 次郎	確	設			WS19-00024	事前修正依頼
メールテスト物件	神奈川県横浜市	新橋 次郎 建築主氏名	確	建			WS17-00016	事前修正依頼
法改正画面		新橋 次郎	確					

3) 非表示設定されている物件が表示。

表示させたい物件をクリックし、「表示」をクリック。(図3)

図3

物件名	建築場所	建築主	確	選	評	他	WEB申請番号	申請状況
P1テスト	東京都	建築主会社名 建築 太郎	完					

5. タイムスタンプが付与されない

タイムスタンプ付与は、「セコムトラストシステムズ株式会社」が提供する「セコムあんしんエコ文書サービス」の機能を利用しております。

通常は、電子署名を実行後、2～3日で電子署名が付与されます。

6. PDF をファイル一覧にアップロードできない

・エラー表示

【エラーが発生しました。】

・原因

PDF ファイルがセキュリティで保護されている。

PDF の「文書のプロパティ」でセキュリティ保護されていないか確認する。

株井上書院のデジタル版フラット仕様書で作成した場合も同様のエラーとなります。

図1 セキュリティで保護された PDF

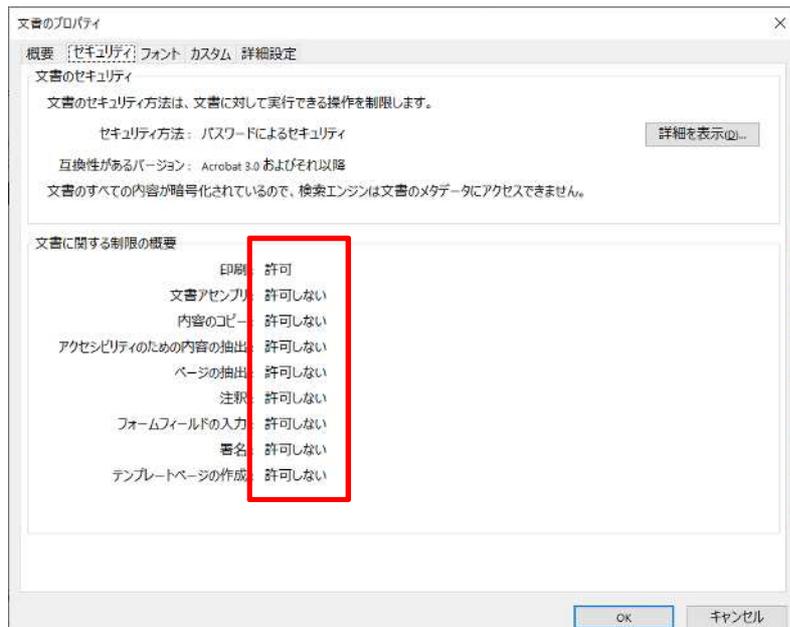
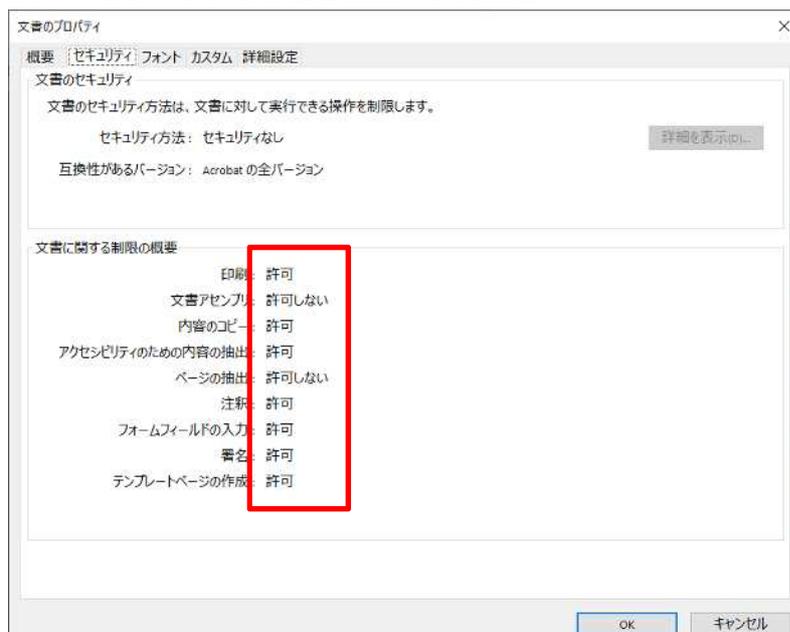


図2 セキュリティ保護が解除された状態



・対応方法 1

PDF にかけているセキュリティ保護を解除。

・対応方法 2

株井上書院のデジタル版フラット仕様書の場合は、フラット仕様書.PDF を開き、さらに PDF へ印刷する。

図 3

